

AERA English

With Herald Tribune/Asahi

秋のやり直しは英語からはじめよう!

03 Angelo Ponzetta



2000年にスイスの老舗高級文具ブランド、カラン ダッシュ ジャパン代表取締役社長に就任。現在はスイス商工会議所で会頭を務めるほか、欧州ビジネス協会、日本スイス協会の役員も務めている。

多くの人が話す英語ができれば、 読める本の種類も広がる

アンジェロ・ボンツェッタさん
【カラン ダッシュ ジャパン代表取締役社長】

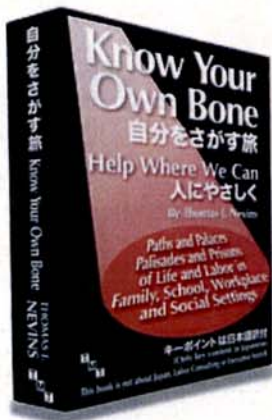
イタリア生まれスイス育ちのボンツェッタさんは、イタリア語、ドイツ語、フランス語を流暢に操る。だが、英語はアジアやアメリカで成功するために、と学んだ。

「正直、私はどの言葉も完璧に話せるとは思っていません。でも私にとって大切なのはどれだけ多くの人とコミュニケーションでき、様々なことを理解できるか。その意味で世界共通語的存在である英語はとても重要です。それが英語の本を読むおもな理由です」

『The Enigma of Japanese Power』は、日本でボスになったときに前任のボスからすすめられて読んだ本のうちの1冊。最近では、日本人と結婚した外国人が遭遇するであろうシチュエーションを項目別に説明した『Know Your Own Bone』を読んだ。

「こうした本は私が直面する問題が何であるかをクリアにしてくれました。たとえば本音と建前。でも解決につながったわけではありません。日本に来てかれこれ14年たちますが、今も区別がつかない。気をつけているつもりでも建前を信じてトラブルが発生してしまいます」

肝心なのは、どうやって問題を解決するかではなく、どうやって問題を抱えながら生きていくか。なぜなら問題のない人生なんてないから。それを説いてくれるのが聖書だ。出張先のホテルの部屋に必ずあるので必ず読む。「Hard things are put in our way, not to stop us, but to call out our courage and strength.」(己の行く道に立ちほだかる障害は、前に進むことを諦めさせるためではなく、勇気と強さと呼び覚ますために与えられた試練なのだ)。ボンツェッタさんの大好きな言葉だ。

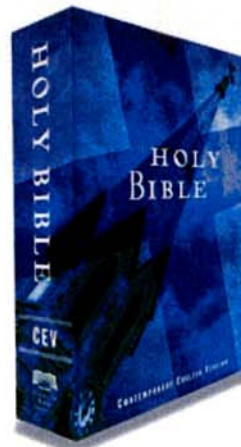


Know Your Own Bone / 自分をさがす旅

Thomas J. Nevins・著
発行：TMT 5000円
労務コンサルティング会社TMT代表取締役が在日外国人を対象に執筆。ビジネスシーンから家族の行事まで様々なシチュエーションを紹介。楽しみながらよい結果を生み出す方法を説く。「重要な個所には日本語の対訳もついているのでおすすめです」

The Enigma of Japanese Power

Karel Van Wolferen・著
発行：Vintage Books 2938円
日本を動かすシステムを文化的・歴史的背景を絡めて分析。日本の政治を“pork barrel politics”(金で票を集める政治)と呼ぶなど、過激な表現が論議を呼んだ。「日本は劇的に変わったので今は役に立たないかも」とはいえ教科書にするアメリカの大学もある。



Holy Bible

発行：Amer Bible Society 672円
聖書は常に新解釈や新説が飛び交い、そのバージョンの数は限りない。4カ国語を使いこなせるボンツェッタさんは様々な聖書を読んできたが、essence(本質)は一緒だとか。「自分を理解しようと考えるとき、いつもたどり着く先は聖書に書かれていることです」